



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN  
**佐土原ロータリークラブ週報**

# 友達になろう

BE A FRIEND

## ロータリー雑誌月間

- 1995.4.21(金) 第360回例会  
1. 点鐘  
2. ロータリーソング「我等の生業」  
3. 食事  
4. 会長の時間  
5. 幹事報告  
6. 各委員会報告  
7. 新会員卓話 斎藤芳夫君  
8. 点鐘

## 第359回例会言記録 (1995.4.14)

会長の時間 池田仁志君  
皆さん今晩は、本日は第359回例会です。  
前回の梶田君に続いて今回は「加藤仙之君」と「吉田康一郎君」にご出席いただきました。  
会員が増える度に佐土原ロータリークラブが活気づくようで、わくわくいたします。

このあと、ご両名の入会式が行われますのでよろしくお願ひいたします。  
以前に児玉会員が卓話で紹介されました、宮大工の「西岡常一氏」の告別式が昨日とり行われました。法隆寺の大修理を手掛け、泰師寺の再建に腕を振られた、名人と呼ばれる宮大工でした。毎日新聞の『余録』欄に、西岡氏の生前の味わいの深いお話しの一端が載っていましたので、紹介いたします。

“台湾に樹齢2千年から2千5百年の檜が生えていた。そんな老木のなかに若木のように勢い

## 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒 880-02 佐土原町大字下田島9883番地1 TEL 0985-73-0015

のいい木がある。しかし、そんな木はきっと中が空洞だ。空っぽだから木の皮だけを養えればいい。養分が、見てくれる外観だけにあふれて、まるで若木のように見える。

一方、年相応に老いの風格のある木は、芯までしっかりしている。

曲がった木は、真っ直ぐにひいても、置きっぱなしに置くと元の曲がった癖が出て、狂ってきます。どちらに曲がるかを見分けて、力の均衡が保てるよう使い分け、組み合わせなければなりません。木を組むとは、木の癖をうまく組み合わせることなんだと、若い人にやかましく教えています。

天に向かって高く聳え立つ大樹は、激しい台風が襲ってきても、しなやかにたくましくその災難をね返します。

はね返したからこそ大樹になれたのか、大樹だからこそはね返せるのか……”

人生の真髄を感じさせられる言葉です。

会員増強委員会より 委員長 正岡文郁  
新会員のご紹介をいたします。

### 加藤仙之君

昭和9年7月11日生

現住所 佐土原町大字下田島19732-1

学歴 昭32.3 宮崎大学農学部卒業

職歴 昭36.4~昭6.7 佐土原町役場勤務

公歴 佐土原町助役

ご家族 ご夫人・長女・二女

ご趣味 ゴルフ

事務局 〒880-03 宮崎県宮崎市佐土原町大字西上那珂5632 (有) 藤堂産業 内線 0985-74-2575

会長 池田仁志・副会長 児玉武文・幹事 藤堂孝一・会計 大野高志・会報責任者 垂水敏雄

## 吉田康一郎君

昭和24年6月2日生  
現住所 宮崎市神宮東2丁目6番27号  
学歴 宮崎県立日南工業高等学校卒業  
近畿大学工学部中退  
職歴 宮崎三菱自動車勤務  
道本食品株式会社勤務  
昭61(有)ヨシダオート商会設立  
現在同商会代表取締役  
ご家族 ご夫人・長女・長男  
ご趣味 ゴルフ

### 新会員推薦の言葉

#### ◇正岡文部会員より

加藤仙之君は皆さんがご承知のとおり、佐土原町役として町民に広く知られた方です。大光寺の檀家でもありますので、法事などでお伺いする機会が多かったのですが、助役をお辞めになったを機に、佐土原ロータリークラブに入会されませんでしたかとお説きしましたところ、お兄さんや親戚になられる田村会員のお口添えもありまして、快くご承諾をいただきました。

お人柄、ご識見の卓越されたすばらしい方でありますので、必ず佐土原ロータリークラブの発展充実に寄与していただけることを確信いたします。

#### ◇児玉武文会員より

今年の2月に交差点で交通事故を起こし、会社の経理部長の知り合いでありますヨシダオート商会から代車をお借りしたのが、吉田康一郎君との初めての出会いであります。その後、私どものフェニックス高原カントリークラブで、ヨシダオート杯ゴルフコンペを39回も主催しておられるこ伺い、交友の広さと友人からの信頼の深さに感銘を受けました。今回が40回目のゴルフコンペということでお誘いがありましたので、喜んで参加させていただきましたが、メンバーは鋤鋒たる人物ばかりで、吉田君にどうしても佐土原クラブに入会していただきたいという気

持が強くなり、そこで正式にお話をさせていただいた次第です。

ご入会の内諾をいただき大変有り難く思っております。

佐土原クラブに活力を与えていただける立派な方でありますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

### 入会式

池田会長より加藤仙之君・吉田康一郎君にロータリーバッジを装着し、ロータリーの綱領を手交して、全員が祝福の大拍手を贈りました。

#### 新会員のご挨拶

##### ☆加藤仙之君より

現在下田島東町区に住んでいます。昨年還暦を迎ました。33年間役場勤務を通して、住民の奉仕者としての仕事にも携わってきましたが、これからはロータリーの一員として、違った視点から社会の奉仕者として勉強していきたいと思います。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

##### ☆吉田康一郎君より

三菱自動車退社後、道本食品(株)で九州各県の漁物問屋廻りを12年ほどましたが、やはり自動車関係の仕事がなく、宮崎市神宮町で中古車販売業を始めました。

人を知るためにゴルフが良いのではないかと勧められ、昭和62年にヨシダオート杯をつくりました。当初9名の会員が、現在では100名になっています。コンペは年に4~5回行っています。

若輩の私にロータリークラブ入会の声を掛けていただき、大変恐縮しております。

入会させていただいた以上は、立派な会員の皆さんと一日も早く友達になり、佐土原クラブを盛り上げていこうという気持ちで一杯です。よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会員数 25名 出席率 88%

欠席者数 3名 欠席者名

H.C出席者数 22名 森田・郡司・宮原